

平成26年第4回定例会

建設水道常任委員会
会 議 録

期日：平成26年11月28日（水）

場所：大曲庁舎 第3委員会室

平成26年第4回大仙市議会定例会会議録

日 時：平成26年11月28日（水曜日）午後1時33分～午後2時08分

会 場：大曲庁舎 第3委員会室

出席委員（6人）

委員長	23番	千葉	健	副委員長	6番	佐藤	育男
委員	4番	佐藤	隆盛	委員	18番	小松	栄治
委員	19番	渡邊	秀俊	委員	25番	本間	輝男

欠席委員（1人）

委員	22番	高橋	敏英
----	-----	----	----

説明のため出席した者

建設部長	小松	春一	上下水道部長	岩谷	友一郎
道路河川課長	進藤	孝雄	次長兼水道課長	井関	由紀夫
都市管理課長	小田原	大造	水道課参事	佐々木	廣美
建築住宅課長	朝田	司	下水道課長	五十嵐	直樹
土地区画整理事務所長	三浦	龍一			

議会事務局職員出席

副主幹	富樫	康隆
-----	----	----

審査議案等

- 議案第 1 4 7 号 平成 2 6 年度大仙市簡易水道事業特別会計への繰入額の変更について
- 議案第 1 4 8 号 平成 2 6 年度大仙市特定環境保全公共下水道事業特別会計への繰入額
の変更について
- 議案第 1 4 9 号 平成 2 6 年度大仙市一般会計補正予算（第 8 号）
- 議案第 1 5 2 号 平成 2 6 年度大仙市土地区画整理事業特別会計補正予算（第 1 号）
- 議案第 1 5 4 号 平成 2 6 年度大仙市簡易水道事業特別会計補正予算（第 1 号）
- 議案第 1 5 5 号 平成 2 6 年度大仙市公共下水道事業特別会計補正予算（第 1 号）
- 議案第 1 5 6 号 平成 2 6 年度大仙市特定環境保全公共下水道事業特別会計補正予算
（第 1 号）
- 議案第 1 5 7 号 平成 2 6 年度大仙市農業集落排水事業特別会計補正予算（第 1 号）
- 議案第 1 5 9 号 平成 2 6 年度大仙市上水道事業会計補正予算（第 1 号）

午後1時33分 開 会

○委員長（千葉 健） はい、それでは本会議休憩中のところ、ご出席いただきありがとうございます。只今より建設水道常任委員会を開会いたします。高橋議員欠席ですので、どうかひとつご了解願いたいと思います。それで審査に入る前に、上下水道部長から一言皆様にお話ししたいとの発言を申し出ておりますので、これを許可します。

○上下水道部長（岩谷友一郎） 発言の機会を与えていただきまして、誠にありがとうございます。このたびの平成25年度の決算審査にあたりまして、一言発言させていただきます。まずもって、審査、分科会での審査、そして委員会での審査、そして本日午前中の本会議場での認定、誠にありがとうございました。さらに、この審査のなかで、また、審査後の一連の流れのなかで、委員長はじめ委員の皆様にご疑念、それから不信、さらにはご不満を抱かせ、また労を煩わせてしまったことにつきまして、深くお詫び申し上げます。今後は委員会での意見、そして今日、本会議場での委員長のご意見などを重く受け止めまして、職務に邁進してまいる所存でございます。なにとぞ一層のご指導・ご鞭撻を賜りますことをお願い申し上げます、私の発言とさせていただきます。

○委員長（千葉 健） はい、わかりました。それではさっそく審査に入ります。お手元の資料にそって議題を進めていきたいと思っております。議案第147号、「平成26年度大仙市簡易水道事業特別会計への繰入額の変更について」を議題といたします。当局の説明を求めます。井関次長。はい、どうぞ。

○次長兼水道課長（井関由紀夫） 議案第147号、「平成26年度大仙市簡易水道事業特別会計への繰入額の変更」についてご説明申し上げます。資料No.1、議案書の51ページをご覧くださいと思います。平成26年度大仙市簡易水道事業特別会計に、平成26年度大仙市一般会計から繰り入れる額を5億340万7千円以内から、5億1,156万1千円以内に改めることについて地方財政法第6条の規定により、議会の議決をお願いするものです。

改正の内容は、簡易水道事業特別会計において職員人件費の補正によるもので、職員10名分の人事院勧告に準じた給与改定、所要額74万1千円と4月の定期人事異動等によるもの、所要額741万3千円の計815万4千円を増額いたすものでございます。

以上、ご説明申し上げますが、よろしくご審議のうえ、ご承認賜りますようお願い

願ひ申し上げます。

○委員長（千葉 健） はい、当局の説明が終了しました。これより質疑を行います。質疑は、ある方ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（千葉 健） 質疑を終結いたします。これより討論を行います。討論はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（千葉 健） 討論なしと認めます。これより採決いたします。本件は原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（千葉 健） 異議なしと認めます。本件は原案のとおり可決すべきものと決しました。

○委員長（千葉 健） 次に議案第148号、「平成26年度大仙市特定環境保全公共下水道事業特別会計への繰入額の変更について」を議題といたします。当局の説明を求めます。五十嵐下水道課長。はい、どうぞ。

○下水道課長（五十嵐直樹） 資料No.1の議案書の52ページをお願いいたします。議案第148号、「平成26年度大仙市特定環境保全公共下水道事業特別会計への繰入額の変更」につきましてご説明申し上げます。

本案は大仙市特定環境保全公共下水道事業特別会計における経費といたしまして、平成26年第1回市議会定例会で議決をいただいている一般会計からの繰入額を4億4,224万3千円以内から20万円増額し、4億4,244万3千円以内に改めることについて、地方財政法第6条の規定に基づき議会の議決をお願いするものでございます。

変更の内訳につきましては人事異動等に伴う職員人件費の補正でございまして、主なものにつきましては給料改定による増額が5万2千円、通勤手当等の増額が2万7千円、勤勉手当の増額が15万8千円、共済組合の負担率改正による減額が3万8千円でございます。

以上、ご説明申し上げますが、よろしくご審議のうえ、ご承認賜りますようお願い申し上げます。

○委員長（千葉 健） はい、説明が終了しました。これより質疑を行います。質疑のある方はお願いいたします。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(千葉 健) 質疑を終結いたします。これより討論を行います。討論はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(千葉 健) 討論なしと認めます。これより採決いたします。本件は原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(千葉 健) 異議なしと認め、本件は原案のとおり可決すべきものと決しました。

○委員長(千葉 健) 次に議案第149号、「平成26年度大仙市一般会計補正予算(第8号)」を議題といたします。なお、所管関係課の内容を一括説明いただき、まとめて質疑、討論、採決を行いたいと思いますので、ご協力の程お願いします。それでは、当局より説明を求めます。はじめに小田原都市管理課長。はい、どうぞ。

○都市管理課長(小田原大造) 議案第149号、「平成26年度大仙市一般会計補正予算(第8号)」のうち、都市管理課所管分につきましてご説明申し上げます。資料No.3の大仙市補正予算12月補正①の16ページをご覧ください。中段になりますが、8款・3項・1目・90事業「土地区画整理事業特別会計繰出金」についてであります。384万3千円を追加し、補正後の予算額を8億5,963万3千円とするものであります。内容としましては、人事院勧告及び人事異動に伴う職員人件費分について、土地区画整理事業特別会計に繰り出す繰出金の補正であります。

以上、都市管理課所管分の一般会計の補正につきまして、ご説明申し上げますが、よろしくご審議のうえ、ご承認賜りますようお願い申し上げます。

○委員長(千葉 健) はい、次に井関次長。

○次長兼水道課長(井関由紀夫) 議案第149号、「平成26年度大仙市一般会計補正予算(第8号)」につきまして、上下水道部水道課に関わる補正予算につきまして、ご説明申し上げます。資料No.3、補正予算書の12ページをご覧ください。この度の補正は、歳出4款「衛生費」・3項・1目「簡易水道費」に係わる大仙市簡易水道事業特別会計への繰出金の増額補正であります。90事業「簡易水道事業特別会計繰出金」は、大仙市簡易水道事業特別会計において、人事院勧告及び人事異動に伴う職員人件費が増額になることから、一般会計からの繰出金を815万4千円増額補正し、補正後の予算額を5億1,156万1千円とするものであります。

以上、ご説明申し上げましたが、よろしくご審議のうえ、ご承認賜りますようお願い申し上げます。

○委員長（千葉 健） 次に五十嵐下水道課長。

○下水道課長（五十嵐直樹） 議案第149号、「平成26年度大仙市一般会計補正予算（第8号）」のうち、下水道課所管分につきましてご説明申し上げます。資料No.3の補正予算書12月補正①の14ページをお願いいたします。今回の補正は、いずれも人事異動等による職員人件費の補正に伴うもので、人件費を計上している特別会計への繰出金の補正でございます。

14ページ、6款「農林水産業費」・1項・5目・90事業「農業集落排水事業特別会計繰出金」は、人事異動等による職員人件費の補正に伴い111万9千円を減額補正し、補正後の予算額を8億6,930万9千円とするものでございます。

次に16ページをお願いいたします。8款「土木費」・6項・1目・90事業「公共下水道事業特別会計繰出金」は、同じく人事異動等による職員の人件費の補正に伴い1,023万4千円を減額し、補正後の予算額を7億4,974万2千円とするものでございます。同じく91事業「特定環境保全公共下水道事業特別会計繰出金」も人事異動等による職員人件費の補正に伴い20万円を増額補正し、補正後の予算額を4億4,244万3千円とするものでございます。

以上、ご説明申し上げましたが、よろしくご審議のうえ、ご承認賜りますようお願い申し上げます。

○委員長（千葉 健） はい、これで議案第149号についての説明は終わりました。

これより質疑を承ります。質疑のある方はお願いいたします。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（千葉 健） 質疑を終了いたします。これより討論を行います。討論はございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（千葉 健） 討論なしと認め、これを採決します。本件は原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（千葉 健） 異議なしと認め、本件は原案のとおり可決すべきものと決しました。

○委員長（千葉 健） 次に議案第152号、「平成26年度大仙市土地区画整理事

業特別会計補正予算（第1号）」を議題といたします。当局の説明を求めます。三浦土地区画整理事務所長。はい、どうぞ。

○土地区画整理事務所長（三浦龍市） 議案第152号、「平成26年度大仙市土地区画整理事業特別会計補正予算」について、ご説明いたします。

資料No.3の補正予算書43ページになります。今回の補正は人事異動等に伴う土地区画整理事業特別会計に係る人件費について補正をお願いするものであり、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ384万3千円を追加し、補正後の予算総額を17億6,865万3千円とするものであります。

それでは、補正予算の概要につきまして、事項別説明書によりご説明いたします。46ページになります。歳入3款「繰入金」は一般会計繰入金として、384万3千円の追加補正であります。歳出1款「事業費」は給与改定のほか、人事異動等による職員数が1名、再任用職員であります。増員となったことなどに係る職員人件費として384万3千円の追加補正であります。内訳としましては49ページになりますが2節「給料」は238万9千円、3節「職員手当等」は93万4千円、4節「共済費」は52万円、それぞれ追加補正であります。

以上、議案第152号についてご説明申し上げましたが、よろしくご審議のうえ、ご承認賜りますようお願いいたします。

○委員長（千葉 健） 当局の説明が終了しました。これより質疑を行います。質疑のある方はお願いいたします。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（千葉 健） 質疑なければ質疑を終結いたします。これより討論を行います。討論はございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（千葉 健） 討論なしと認めます。これより採決いたします。本件は原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（千葉 健） 異議なしと認め、本件は原案のとおり可決すべきものと決しました。

○委員長（千葉 健） 次に議案第154号、「平成26年度大仙市簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）」を議題といたします。当局の説明を求めます。井関次長。はい、どうぞ。

○次長兼水道課長（井関由紀夫） 議案第154号、「平成26年度大仙市簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）」につきまして、ご説明申し上げます。

資料No.3、補正予算書の63ページをご覧ください。この度の補正は、人事院勧告及び人事異動に伴う職員人件費に係わる増額補正で、歳入歳出予算の総額からそれぞれ815万4千円を増額し、補正後の予算総額をそれぞれ12億6,362万5千円とするものであります。

事項別明細書により、歳入からご説明申し上げます。68ページをご覧ください。5款「繰入金」・1項・1目「一般会計繰入金」は、815万4千円を増額し、補正後の予算額を5億1,156万1千円とするものであります。

続きまして69ページをご覧ください。次に歳出ですが1款「総務費」・1項・1目・9事業「職員人件費」は、815万4千円を増額補正し、補正後の予算額を7,735万円とするものであります。内訳といたしまして職員10名分の2節「給料」は300万7千円の増額、3節「職員手当等」は285万円の増額、4節「共済費」は229万7千円の増額であります。

以上、ご説明申し上げましたが、よろしくご審議のうえ、ご承認賜りますようお願い申し上げます。

○委員長（千葉 健） はい、当局の説明が終了しました。これより質疑を行います。質疑のある方はお願いいたします。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（千葉 健） はい、質疑を終結いたします。これより討論を行います。討論はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（千葉 健） 討論なしと認めます。これより採決いたします。本件は原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（千葉 健） 異議なしと認め、本件は原案のとおり可決すべきものと決しました。

○委員長（千葉 健） 次に議案第155号、「平成26年度大仙市公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）」から、議案第157号、「平成26年度大仙市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）」までの3件は下水道課が所管し、すべて職員人件費のみの補正予算であり関連がございますので、会議規則第96条の規

定により一括議題といたしますが、これにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(千葉 健) 異議なしと認め、本3件を一括議題といたします。それでは当局の説明を求めます。五十嵐下水道課長。どうぞ。

○下水道課長(五十嵐直樹) 下水道課に係る議案第155号、議案第156号及び議案第157号の3議案につきましては、いずれも職員人件費に係わる補正であり、一括してご説明させていただきます。

資料No.3、補正予算書12月補正①の73ページをお願いいたします。はじめに議案第155号、「平成26年度大仙市公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)」についてご説明申し上げます。今回の補正は職員数が1名減によるものと人事異動、昇給改正、管理職手当カット及び共済組合負担率改正等に伴う職員人件費の補正で、歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ1,023万4千円を減額し、予算総額をそれぞれ17億87万7千円とするものでございます。

78ページをお願いいたします。事項別明細書の歳入の4款「繰入金」は一般会計繰入金として、1,023万4千円の減額補正でございます。

79ページの歳出のほうをお願いいたします。1款「総務費」・9事業「職員人件費」は人事異動等に伴い、給料、職員手当及び共済費、合わせて797万1千円の減額補正でございます。内訳としまして給料408万5千円の減額、職員手当159万7千円の減額、共済費228万9千円の減額でございます。

次に80ページをお願いします。2款「事業費」・9事業「職員人件費」は人事異動に伴い、給料及び職員手当、共済費、合わせまして226万3千円の減額補正でございます。内訳といたしまして給料が153万5千円の減額、職員手当が8万8千円の減額、共済費が64万円の減額でございます。

以上、1款「総務費」及び2款「事業費」にそれぞれ計上しております職員人件費の全体額につきましては81ページ総括表をご覧ください。補正内容の比較増減として、職員数は1名減で、給料562万円の減、職員手当等168万5千円の減、共済費292万9千円の減額で、合計1,023万4千円の減額補正となっております。

次に、83ページをお願いいたします。議案第156号、「平成26年度大仙市特定環境保全公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)」についてご説明申し上げます。今回の補正は人事異動及び共済組合負担率改正等に伴う職員人件費の補正で、歳入歳出予算額の総額に歳入歳出それぞれ20万円を追加し、予算総額をそれ

ぞれ7億5,052万8千円とするものでございます。

88ページをお願いいたします。事項別明細書でございますが、歳入4款「繰入金」は一般会計繰入金として20万円の補正でございます。

続いて89ページですが歳出になります。1款「総務費」・9事業「職員人件費」は人事異動等に伴い、給料、職員手当及び共済費、合わせて19万円の補正でございます。内訳として、給料が1万7千円の増額、職員手当が6万6千円の増額、共済費が10万7千円の増額補正でございます。

次に90ページをお願いいたします。2款「事業費」・9事業「職員人件費」は人事異動に伴い、給料、職員手当及び共済費、合わせまして1万円の補正でございます。内訳として、給料が19万6千円の増額、職員手当が39万4千円の減額、共済費が20万8千円の増額でございます。

91ページの総括表をお願いいたします。1款「総務費」及び2款「事業費」に計上の職員人件費の全体額として比較増減の欄でございますが職員数は変わらず、給料が21万3千円の増額、職員手当が32万8千円の減額、共済費が31万5千円の増額で、合計20万円の補正となっております。

次に93ページをお願いいたします。議案第157号、「平成26年度大仙市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）」についてご説明申し上げます。今回の補正は人事異動及び共済組合負担率改正に伴う職員人件費の補正で、歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ111万9千円を減額し、予算総額をそれぞれ12億8,744万円とするものでございます。

98ページをお願いいたします。事項別明細書の歳入5款「繰入金」は一般会計繰入金として111万9千円の減額補正でございます。

次に99ページ、歳出になります。1款「総務費」・9事業「職員人件費」は人事異動に伴い、給料、職員手当等及び共済費、合わせまして96万9千円の減額補正でございます。内訳として給料が20万1千円の増額、職員手当が146万5千円の減額、共済費が29万5千円の増額でございます。

次に100ページになります。2款「事業費」・9事業「職員人件費」は人事異動に伴い、給料、職員手当及び共済費、合わせまして15万円の減額補正でございます。内訳として給料5万9千円の減額、職員手当16万7千円の減額、共済費7万6千円の増額補正でございます。

101ページの総括表をお願いいたします。1款「総務費」及び2款「事業費」に計上の職員人件費の全体額として職員数は1名減、給料14万2千円の増額、職

員手当163万2千円の減額、共済費37万1千円の増額で、合計111万9千円の減額補正となっております。

以上、議案第155号、議案156号及び議案第157号の3議案につきまして一括してご説明申し上げましたが、よろしくご審議の上、ご承認賜りますようお願い申し上げます。

○委員長（千葉 健） はい、一括説明が終了しました。これより質疑を行います。質疑のある方はお願いいたします。質疑ございませんか。はい、質疑を終結、はい、佐藤委員。

○委員（佐藤隆盛） ちょっと参考までに教えてもらいでも、101（ページ）。さきた、五十嵐さんの説明で、人減って、給料上がって、して共済も上がるってどういうことだもんだや、ちょっと教えてけれ。14万2千円。人減なって、して給料上がって、共済上がってって、俺ちょっとわからね。101ページの給与費。さきた、そういう説明、みな減ってればいいべども、なしてだべ。参考までに。なんもあれだべども。

○委員長（千葉 健） はい、課長

○下水道課長（五十嵐直樹） 人数1人減ってるんですけども、異動によりまして格差、給料の差があるということで、こういう数字になったと思います。

○委員（佐藤隆盛） へば、高い人と低い人というわけだ。へば、全部そんな感じなんだな。

○下水道課長（五十嵐直樹） そうです。

○委員長（千葉 健） はい、ほかに質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（千葉 健） はい、質疑を終結いたします。これより討論を行います。討論ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（千葉 健） 討論なしと認めます。これより採決いたします。本3件は原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（千葉 健） 異議なしと認め、本3件は原案のとおり可決すべきものと決しました。

○委員長（千葉 健） 次に議案第159号、「平成26年度大仙市上水道事業会計

補正予算（第1号）」を議題といたします。当局の説明を求めます。井関次長。はい、どうぞ。

○次長兼上水道課長（井関由紀夫） 議案第159号、「平成26年度大仙市上水道事業会計補正予算（第1号）」につきましてご説明申し上げます。

資料No.3、補正予算書の111ページをご覧ください。このたびの補正につきましては、人事院勧告及び人事異動に伴う職員給与費の補正であります。第2条につきましては、平成26年度大仙市上水道事業会計予算第3条に定めた収益的支出予定額のうち、第1款「上水道事業費用」・第1項「営業費用」を301万5千円減額補正し、補正後の額を6億4,103万1千円とし、支出の総額を7億3,572万4千円とするものであります。第3条につきましては、予算第7条に定めた経費の職員給与費を301万5千円減額補正し、補正後の額を1億7,177万1千円とするものであります。

次に112ページをご覧ください。第2条の補正予定額301万5千円の減額の内訳につきましては、人事院勧告による増及び人事異動による減が主なもので、職員19名分の給料、手当、法定福利費及び退職手当納付金の増額及び減額であります。1目「原水及び浄水費」は、これに係わる職員2名分の職員人件費として298万5千円の減額、2目「配水及び給水費」は、これに係わる職員3名分の職員人件費として158万8千円の増額、3目「業務及び総係費」は、これに係わる職員14名分の職員人件費として161万8千円の減額であります。

次に、114ページ、給与費明細書をご覧ください。第3条の補正予定額301万5千円の減額の内訳につきましては、職員19名分の給料157万2千円の減額、期末、勤勉、扶養手当など46万3千円の減額、法定福利費98万円の減額であります。

以上、ご説明申し上げましたが、よろしくご審議の上、ご承認賜りますようお願い申し上げます。

○委員長（千葉 健） はい、説明が終了しました。質疑のある方はお願いいたします。質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（千葉 健） はい、質疑を終結いたします。これより討論を行います。討論はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（千葉 健） 討論なしと認めます。これより採決いたします。本件は原案

のとおり可決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(千葉 健) 異議なしと認め、本件は原案のとおり可決すべきものと決しました。

○委員長(千葉 健) 以上で、当委員会に審査付託となりました事件の審査は、すべて終了いたしました。なお、本委員会の「審査報告書」及び「委員長報告」の案文につきましては、委員長にご一任いただきたいと思います。これにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(千葉 健) ご異議なしと認め、そのように決しました。これで、建設水道常任委員会を閉会いたします。ありがとうございました。

午後2時08分 閉 会

大仙市議会委員会条例第29条第1項の規定により、ここに署名する。

平成 年 月 日

大仙市議会 建設水道常任委員会委員長 千 葉 健